ユアサ工機は持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）を支援しています。

SDG2025-8-001
2025/5/19
SDGs推進室

8. 働きがいも経済成長も

【年間休日の見直し実施】

社員の心身の健康と働きやすい職場づくりの一環として、年間休日の見直しを行いました。

【内容】

社員のワークライフバランス向上および働きやすい職場環境の実現を目指し、本社・御津工場・新城工場の年間休日を110日から115日に変更しました。

これまで以上に心身のリフレッシュができる時間を確保することで、社員一人ひとりの健康維持や生産性の向上に繋がることを期待しています。

【SDGsとの関連性】

■ 目標3「すべての人に健康と福祉を」

年間休日を増やすことで、社員が心身ともにリフレッシュできる時間を確保しやすくなります。十分な休息やプライベートの充実は生活習慣病やストレスの予防にも繋がり、健康維持・向上の促進に寄与します。

■ 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」

休日を増やすことで、社員が家庭や育児、介護に使える時間を増やすことができます。特に女性社員や家庭を支える社員にとっては仕事と家庭を両立しやすくなり、ワークライフバランスの向上に繋がります。男女問わず、仕事と家庭を両立できる環境を目指しています。

■ 目標8「働きがいも経済成長も」

休暇制度の見直しは、社員のモチベーション向上や離職防止、長期的な生産性向上にも繋がります。働きがいのある職場環境づくりを通じて、持続可能な経済成長への貢献を目指しています。